

OASE Operation Autonomy Support Engine Prometheus連携

※本書では「Operation Autonomy Support Engine」を「OASE」として記載します。

Exastro Operation Autonomy Support Engine Version 1.5 Exastro developer 目次

1. はじめに

1.1 Prometheus連携【実習】について

2. シナリオ説明

2.1 本書のシナリオ

3. 事前設定

3.1事前設定3.2監視アダプタ設定

4. 作業実行

 <u>4.1 ディシジョンテーブルファイルの作成</u>
 <u>4.2 ディシジョンテーブルファイルのアップロード</u>
 <u>4.3 テストリクエスト</u>
 <u>4.4 プロダクション適用</u>
 <u>4.5 アラート発火</u>
 <u>4.6 アクション実行結果の確認</u>

1. はじめに



1.1 Prometheus連携【実習】について (1/2)

本書について

本書では Exastro OASE と監視ソフトウェア「Prometheus」の連携について解説しています。

OASE はいくつかのソフトウェアと連携が可能ですが、本書では 「Prometheus アダプタ」および「メールドライバ」との連携をします。 包括的な内容は、OASE の公式マニュアル集である <u>OASE docs</u> をご参照く ださい。

前提

OASE および以下の設定が完了していること

- 「① OASE インストール」~「③ メールの送信確認」については、
 <u>OASE クイックスタート</u>の「1.1 クイックスタートについて (2/3)」を
 参照
- 「④Prometheusアダプタインストール」については、 環境構築マニュアル -ドライバインストール編- を参照
- 「⑤Prometheusのインストール」~「⑥Prometheusの設定」について は別途公式ドキュメントなどを参照



1.1 Prometheus連携【実習】について (2/2)

Prometheus連携メニュー概要

Prometheusとの連携では、下記のメニューを操作します。 それぞれのメニュー機能についての説明は、Exastro OASEの公式マニュアル集である OASE docs をご参照ください。



2. シナリオ説明



2.1 本書のシナリオ (1/3)

シナリオ

下図は本書で実行するシナリオのイメージです。 監視対象のインスタンスが Down することでアラートが発生し、OASE が連動してアクションを実行します。 ※実際には、監視対象のインスタンスにある Node Exporter のコンテナを停止させる。



2.1 本書のシナリオ (2/3)

OASEの事前設定~作業実行



2.1 本書のシナリオ (3/3)

シナリオ

本シナリオでは、「インスタンスダウン状態が5分続いた場合に Critical としてアラート発火」するという 監視ルールのYAML ファイルを使用します。

alert_rules.yml	
groups:	
– name: example	
rules:	
#ダウンの状態が5分間	J 継続していたらアラートを出す
<pre>- alert: instance_d</pre>	lown
expr: up == 0	
for: 5m	
labels:	
severity: criti	cal
#通知内容	
annotations:	
summary: "Insta	<pre>ince {{ \$labels.instance }} down"</pre>
description: "{	{ \$labels.instance }} of job {{ \$labels.job }} has been down for more than 5 minutes."

3. 事前設定



3.1 事前設定

事前設定

ルールマッチングした場合メール通知するために以下の設定が必要となります。

Zabbix 実習編同様、事前設定が必要となりますので Exastro OASE Zabbix連携(実習)5.事前設定 を参照し以下の 設定を行ってください。



3.2 監視アダプタ設定 (1/3)

システム > 監視アダプタ

監視先の追加

Prometheusアダプタを追加します。

- ① 監視先の追加を押下する
- ② Prometheus Adapter ver1を押下する



※ドライバをインストールしていない場合、上記の画面は表示されません。

3.2 監視アダプタ設定 (2/3)

システム > 監視用アダプタ

Prometheusで設定したアラートを使用する場合

① Prometheus Adapter ver1の必要な情報を入力する



3.2 監視アダプタ設定 (3/3)

システム > 監視用アダプタ

Prometheusで設定したアラートを使用する場合

- ① と都合情報を入力する
- 2 保存を押下する

Prometheus側で設定したアラートを使用する場合の設定 値は何か変わる

※設定値は対象環境によって変わりますのでご注意ください

mecheus Auar	oter ver1			項目	設定値	
名前 * 🔞	Prometheus			<u> </u>		
URI * 🔞	http://•••			大口旧和	監視情報	Prometheus項目
シジョンテーブル名選択	[unneing_test		í 🖂 🖊		イベント発生	
	監視情報	Prometheus項目			日時	
	イベント発生日時 *	data.alerts.[].activeAt			<i>イト,フ ね</i> ト,フ	
在全线和	インスタンス情報 *	data.alerts.[].labels.instance			1 ノスタノス 情報	
突口消散	条件名	Prometheus項目				
	アラート * 🥹	data.alerts.[].labels.alertnar			条件名	Prometheus項目
	対象 ★ 💡	data.alerts.[].labels.instance			アラート名	
最終更新者	≈.7〒1.管理者		1 1		计争	
	2021年11月12日10.29				XISK	





4.1 ディシジョンテーブルファイル作成

ルール > ディシジョンテーブル

ディシジョンテーブルファイルのダウンロードおよび作成

- 事前設定で作成したディシジョンテーブルの「ダウンロードボタン」を押下し ディシジョンテーブルファイルをダウンロードする
- ② 以下の内容を記述作成する(詳細については<u>Exastro OASE docs</u>をご参照ください。)

8-83#	ブラート(正量表現可一量)	刘章(宗令一致)	n-n-6 (\$1	発生事象(必須) ※不要の場合は「X」を定義	対映戦要(必須) ※不要の場合は「X」を定義	アクション種別 (必領)	アクションパラメータ債績(必須) ※ダブルクオーサーションは使用不可	尿想メールパラメータ情報(必須) ※ダブルタオーテーションは使用不可 ※不要の場合は「X」を定義	リリ担保条件	大グルーブ (必須) ※不要の場合は「X」を定義	委 先 小グループ(必須) ※不要の場合は「X」を定義 位	要先順位了	有助日	新教日
Prometheus	instance_down	node-exporter:9090	rule_WAR NING	インスタンスダウン	アラート装飾	mail(ver1)	MAIL_NAME=text, MAIL_TO=, MAIL_CC=, M AIL_BCC=, MAIL_TEMPLATE=text	x	1 1 1 5 x x	x	x	x		

ルール説明	Prometheus連携	リトライ間隔	1
アラート	instance_down	リトライ回数	1
対象	node-exporter:9090	抑止間隔	1
ルール名	rule_warning	抑止回数	1
発生事象	インスタンスダウン	条件回数	Х
対処概要	アラート通知	条件期間	x
アクション種別	mail(ver1)	大グループ	х
アクションパラメータ情報	MAIL_NAME=(メールドライバ名), MAIL_TO= MAIL_CC= MAIL_BCC=	優先順位	х
	MAIL_TEMPLATE=(メールテンプレート名	小グループ	Х
承認パラメータ情報	X	優先順位	Х

ディシジョンテーブルファイル作成 ディシジョンテーブルファイル アップロード テストリクエスト プロダクション適用 アラート発火 アクション実行結果の確認

4.2 ディシジョンテーブルファイルのアップロード

ルール > ルール	ディシジョンテーブルファイル化成
ディシジョンテーブルのアップロード	ディシジョンテーブルファイル アップロード
作成したファイルを選択しアップロードします。	テストリクエスト
① 「ファイル選択」を押下し作成したディシジョンテーブルファイルを選択する	プロダクション適用
 「アップロード」を押下する 	アラート発火
③ ステージング適用完了になっていることを確認する	アクション実行結果の確認
Dashboard 迎ルール 泉 システム 音理	システム管理者 Ø
ステージング適用ルール	を含め表示のFFの
操作 ディシジョンテーブル名 ルールファイル 運用ステータス 作業ステータス 最終更新者 最終	終更新日時
warning_test id000000011.xlsx 検証未実施・ ステージング適用完了 システム管理者 2021年1	11月 08日 16:59
3	

4.3 テストリクエスト

ルール > ルール

登録したルールのテスト

- ① 「テストリクエスト」を押下する
- ② ディシジョンテーブルタブを押下し作成したディシジョンテーブルを プルダウン選択する
- ③ 設定タブを押下し作成したルールと合致する値を入力する
- ④ 実行ボタンを押下しルールに合致したことを確認する
- 5 閉じるボタンを押下しステータスを検証完了にする

					3		~ /-=-)+	
		🗟 テストリクエスト		×		以下のよ	つに記述	
ステージンク週用ルール		ディシジョンテーブル	設定	DØ		アラート	instance_down	
操作 ディシジョンテーブル名	ルールファイル	デストリクエスト設定 単発デスト -ボラスト イペント発生日時 アラート @ 対象 @	2021-11-19 11:48:22 instance_down node-exporter:9090			対象	node-exporter:9090 (環境によって読み替え る必要有)	
マストリクエスト の ディシジョンテーブル ディシジョンテーブル名	× □⊅				実行ログ ステージング気行戦2841 日時323-11-49 6917/33 プラート inctanee_down 対象 Prostethus server この達し始れないがでッチング マッチング電気管理業務 パンパム5-rotaと selfation アンタン2次第一11 の主な selfation アンタン2次第一11 など来来。トルタタン	11-09 09:02:07 STITUE: DV		
ディシジョンテーブル名選択 warning_test	2	ØU7	 ディシジョンテーブル名選択 東行 	4	2009 = 2 (昭) = sal (1 ve) アクトョン(5 × - の (昭 名名メール(5 × - の (昭 名名メール(5 × - の (昭 70 × 5 × 0)) × - (1 × 1 70 × 5 × 1) × - (1 × 1 70 × 5 × 1) × (1 × 1 70 × 5 × 1) × (1 × 1 70 × 5 × 1) × (1 × 1 70 × 1 × 1 × 1 70 × 1 × 1 × 1 70 × 1 × 1 70	1) 11) 11) 11) 11) 11) 11) 11)	運用ステータスを「検証完了」にしてよろしいですか? のK	i+>±₩

ディシジョンテーブルファイル作成

ディシジョンテーブルファイル

アップロード

テストリクエスト

プロダクション適用

アラート発火

アクション実行結果の確認

18

4.4 プロダクション適用

ルール > ルール

検証完了したルールを本番環境で使用できるようにする

- ① チェックマークを押下しプロダクション適用を開始する
- 2 作業ステータスがプロダクション適用完了になっていることを確認する





ディシジョンテーブルファイル作成

ディシジョンテーブルファイル

アップロード

テストリクエスト

プロダクション適用

アラート発火

4.5 アラート発火(1/2)

node-exporter の起動と確認

①node-exporterを起動する

docker-compose up --d node-exporter
Starting node-exporter ... done

②upになっていることを確認する

# docker-compos	e ps	S+	Porto		アクション実行結果の確認
Naille	Command	Sla	roi ts		
node-exporter	/bin/node_exporter	Up	0.0.0.0:9100->9100/tcp,::: 9100->9100/	'tcp	
prometheus	<pre>/bin/prometheusconfig.f</pre>	Up	0.0.0.0:9090->9090/tcp,::: 9090->9090/	'tcp	

ディシジョンテーブルファイル作成

ディシジョンテーブルファイル アップロード

テストリクエスト

プロダクション適用

アラート発火

4.5 アラート発火(2/2)

node-exporter の停止(アラート発火)

③node-exporterを停止する

docker-compose stop node-exporter
Stopping node-exporter ... done

④Exit2になっていることを確認する

<pre># docker-compos Namo</pre>	e ps	St a	to Ports		アクション実行結果の確認
Name	Command	JLa			
node-exporter	/bin/node_exporter	Exit2			
prometheus	<pre>/bin/prometheusconfig.f</pre>	Up	0.0.0.0:9090->9090/	tcp,::: 9090->9090/tcp	

ディシジョンテーブルファイル作成

ディシジョンテーブルファイル アップロード

テストリクエスト

プロダクション適用

アラート発火

各種画面を確認する

OASE の「リクエスト履歴」と「アクション履歴」画面に該当のディシジョンテーブル名が 上がっていることを確認する。

アクション設定(メールドライバ)で設定した件名・本文が届いていることを確認する。

▼ ルールマッチ状況 ◆	▼ リクエスト種別 🚔	ディシジョンテーブル名	リクエスト受信日時	イベント情報
✓	ステージング環境	warning_test	2021年11月11日17:24	{"EVENT_INFO":["instance_down","noc

ディシジョンテーブルファイル作成
ディシジョンテーブルファイル アップロード
テストリクエスト
プロダクション適用
アラート発火
アクション実行結果の確認

